

世田谷区教育委員会

学校名 世田谷区立北沢学園中学校
校長名 加藤 敏久

令和8年度教育課程について（届）

教育基本法、学校教育法その他法令及び学習指導要領に従うとともに、世田谷区立学校管理運営規則等を踏まえ、令和8年度学びの多様な学校教育課程を編成しましたのでお届けします。

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

「自分の将来を自分らしく生きていく」を目標に、「つながり」「学び」「自己決定」の三つの柱を設定し、生徒自らが将来を主体的に捉えて、一人一人の生徒の個性や実態に応じた多様な学びを通して、社会的自立に向けた力を育てる。

『つながり』：一人一人の個性や実態に合わせた多様な学びを通じて、将来、社会、人、希望等とつなげる。

『学び』：基礎的な学力の定着を図り、学級活動や学校行事等、学年を越えた交流や話し合いを行うことで、人間関係形成や協働的な学びを促進する。

『自己決定』：生徒の自己実現に向けた取組を支援し、成功体験を積み重ね、充実感や有用感、達成感の感受につなげ、失敗を恐れずにチャレンジし、選択・決定していく力を身に付ける。

(2) 学校の重点目標

- 基礎的な学習内容の定着を図りながら「一人一人に応じた学びの過程」や「協働・共感」を基本とした「せたがや探究的な学び」を推進し、生徒の興味・関心に基づく多様な学びを実施する。
- 体験活動や異学年交流等、多様な人々との交流を通して、コミュニケーション力の育成を目指し、共に学び、共に育つことの大切さを実感し、社会の一員としての資質・能力の育成を図る。
- 自分たちの学校生活の充実や居心地のよさについて考え、自分らしさを見つれたり向き合ったりしながら自己理解・他者理解を深め、自分の人生を主体的にデザインできる力を育てる。